



# Rally challenge 2014

## 中国・四国エリア初上陸のTRDラリーチャレンジ。 本格グラベルコースを果敢にアタック!

### Rally Data

#### TRDラリーチャレンジ2014 Round 3 in 徳島

主催	阿波モータリстокラブ (AMC-AWA)
開催日	2014年6月1日 (日)
開催エリア	徳島県内
セレモニアル スタート会場	中尾山高原
サービスパーク	ファガスの森
ゴール会場	中尾山高原
セクション数	2
SS本数	5
SSトータル距離	16.6 km
総走行距離	約125km
参加台数	30台
	C-1 2台
	C-2 7台
	C-3 5台
	E-1 5台
	E-2 7台
	E-3 4台
出走台数	29台
完走台数	26台 (リタイヤ3台)
取材媒体	合同会社サンク プレイドライブ (一般誌)
	(株)ブラッツ J-SPORTS WRC番組内 (テレビ)
	(株)三栄書房 ハイパーレブ (一般誌)
	(株)トヨタモーターセールス&マーケティング トヨタグローバルウェブサイト (ウェブサイト)
	徳島新聞 美馬支店 徳島新聞 (新聞)
	ケーブルテレビ徳島 テレビクシマ「らぶらぶ徳島」 (テレビ)
	四国放送
	四国放送テレビ (フォーカス徳島) (テレビ)

### オールグラベルの剣山スーパー林道を 全開で駆け抜ける!

2014年6月1日、徳島県美馬市においてTRDラリーチャレンジ第3戦が開催された。地区戦への編入で実現した徳島ラウンドだったが、中国・四国エリア初開催ながら30台ものエントリーを集めることとなった。日本最長の林道「剣山スーパー林道」をメインステージとする徳島ラウンドは、オールグラベルのチャレンジングなコース設定。レキを終えた参加者は、コースの難易度に緊張と興奮の面持ちだった。



中尾山高原からスタートした各車は、58kmのリエゾン区間を抜け剣山スーパー林道の沢谷SS3へと移動する。全長4.31kmの沢谷SSは今回最長SSということもあり、腕に自信のある参加者はスタートダッシュを決めるべくコンセンレーションを高めた。しかし、前走の地区戦でトラブルがあり、SS3は救済タイムが与えられた。気を取り直し、路面状況とペースノート確認を行う参加者だったが、レキとは違うスピード域での路面の滑りやすさに、ペースノートを修正する姿も見受けられた。



ファガスの森でのリモートサービスをはさみ、午後のセッション2は3.2kmの高城SS4からスタート。上りの滑りやすい路面はロスのないアクセルワークが鍵を握ることとなるが、想像以上の滑りやすさに、各車苦戦しているようだった。結局SS4はE-1クラスの新堀・前川組ヴィッツが総合トップタイムをマーク。激戦のE-1クラスで一歩リードすることとなった。

続くSS5はギャラリーコーナーが設定された川成峠SS。緩い下り坂ながら、グラベル路面で止まりにくいいため慎重なブレーキング操作が重要となる。すると、このSSにおいても新堀・前川組がヴィッツの軽さを活かし、総合トップタイムを記録することとなった。

大勢のギャラリーが見守るコーナーでは、迫力の走り、音、巻き上がる砂埃に、ラリー車が通過するたびに大きな歓声があがっていた。



28kmのリエゾンを経て、再び沢谷～高城を走行するSS6・7となったが、沢谷SS6においてC-3クラスの86が道を塞いでストップする事態となったため、以後ゼッケンのSS6は救済タイムが与えられることとなる。トラブル前にアタックを終了していたE-2クラスでは、中村・安藤組が2位に10秒近いタイムを叩き出すトップタイム。経験値の高さを見せつけた。2度のトラブルにより好調なアタックが中断となってしまったE-1クラス戸塚・角田組は、最終SS7で総合トップタイムとなる気迫の走りを見せたが、新堀・前川組に惜しくも及ばず、2位となった。ハイブリット車両初参加となるプリウスの迫力の走りでギャラリーを沸かせたE-3クラスでは名倉組ヴィッツが優勝し、シリーズランキングトップに躍り出た。次の第4戦は群馬県婦恋ラウンドとなる。群馬スペシャリストの走りに期待したい。



### SS コースレイアウト

#### Section 1

SS3	グラベル A	4.300 km
-----	--------	----------

#### Section 2

SS4	グラベル B	3.200 km
-----	--------	----------

SS5	グラベル C	1.500 km
-----	--------	----------

SS6	グラベル A	4.300 km
-----	--------	----------

SS7	グラベル B	3.200 km
-----	--------	----------

※SS1、SS2は地区戦のみの設定。





class  
**C-1**

ヴィッツ 1000cc (SCP10) 限定



class  
**C-2**

ヴィッツ 1500cc (NCP131/NCP91) 限定



class  
**C-3**

トヨタ 86 限定 (86Racing DBA-ZN6-VPNT8A 含む)



class  
**E-1**

ヴィッツ 1500cc (NCP131/NCP91) 限定



class  
**E-2**

トヨタ 86 限定  
(86Racing DBA-ZN6-VPNT8A 含む)



class  
**E-3**

トヨタ車限定とし、気筒容積区分無し  
(Vitz RS TRD Racing NCP91-VPMKMV 含む)

次回、第4戦は7月27日(日) 群馬県内にて開催予定です。